宮崎県拠点だより

宮崎県拠点の Webサイトは こちらから



事例紹介

持続可能な農業に向かって人

~「世界農業遺産」の中山間地域から

『焼畑蕎麦倶楽部(やきはたそばくらぶ)』

は、「世界農業遺産」に認定されている椎葉村で、伝統的な焼畑農業を継承し、九州農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(令和2年度)にも選定されています。

椎葉村で古くから行われてきた焼畑の文化を継承しながら、種まきや収穫、蕎麦打ち体験、海と山の繋がりを育むイベントなどを開催することによって、国内外からも多くの人々を集めています。



標高約900mの焼畑には、ソバ、ヒエ、アワなどの 雑穀を栽培します。



『焼畑蕎麦倶楽部』代表の椎葉勝さん(右)と 菊池地方参事官(左)

スギを伐採した跡地には、ブナやクリ、サクラなどの落葉広葉樹を植え、木々が実を付け、紅葉し色彩豊かな山林にすることで、山を守り続けています。この活動は、イノシシやシカなどを里山から遠ざける(山に戻す)ことにもなり、将来的に鳥獣被害を減少させることができます。

また、この尾向地区では、小学校を存続させることで、子どもたちが地元に戻り、再び生活をしている貴重な地区でもあります。

『**尾久保牧場**』(高千穂町)の佐藤さんは、自分で開墾した340aの放牧地で、母牛11頭、子牛7頭を一緒に放牧しています。平成29年から簡易牛舎を建て、宮崎県内で初めて黒毛和牛の周年親子放牧を始めました。粗飼料を自給できるように、放牧地ではバヒアグラスやセンチピードグラス、近くの棚田ではWCS用稲やイタリアンライグラスを作付けし利用しています。

今後は、地域の高齢化や耕作放棄地に対応するため、福祉や ヘルパーなど多方面の活動を行う計画です。

『尾久保牧場』の佐藤 祥三さんは、西臼杵放 牧ネットワークの副会 長を務め、地域の将来 について考えながら活 動しています。

放牧場の隣にある川 登棚田展望所からは、 絶景が楽しめます。







放牧された子牛が、元気にかけまわっています。

農林水産省 九州農政局





NPO法人「五ヶ瀬自然学校」(五ヶ 瀬町)の理事長 杉田英治氏(左)



茶栽培の有限会社「大塚園」(川南 町)の代表取締役 大塚一郎氏(左)

今年度4月に着任した宮崎 県拠点菊池地方参事官は、今 後の施策に役立てるため、県 内各地を訪問し意見交換を 行っています。

10月17日は五ヶ瀬町、10月 22日に川南町、10月24日には 宮崎市を訪問し、農業基本法 改正、環境負荷低減のクロス コンプライアンス(みどり チェック)、地域計画など農 林水産省の施策について意見 交換しました。

今後も引き続き、宮崎県内 の関係機関や生産者・事業者 からのご意見・ご要望をお聞 きするため、農林水産の現場 に伺います。





宮崎市の清山知憲市長(左)と永山秀也副市長(右)

スマート農業の新たな支援制度がスタート



本年の通常国会で成立したスマート農業技 術活用促進法が、10月1日に施行されました。 スマート農業技術活用促進法は、改正食料・ 農業・農村基本法の理念を実現する関連法で、 一番最初に運用を開始します。

スマート農業技術の活用による生産性の向上 を、2本立てで促進します。

- (1) 農業現場でのスマート農業技術の導入を後 押しする生産方式革新実施計画
- (2) 技術開発とその普及を後押しする開発供給 実施計画

また、計画認定を受けるメリットは、次のと おりです。

- ●融資・税制等の特例措置が受けられます!
- ●予算上の優遇措置(令和7年度予算概算 要求)が受けられることを検討しています!

スマート農業技術活用促進法は こちらからどうぞ (農林水産省ホームページ)



スマート農業技術活用促進法の概要

農業の現場では・・・

スマート農業技術に適した 生産方式への転換が重要

技術の開発では・・・ 開発が特に必要な分野 を明確化して 多様なプレーヤーの参画

を進めることが重要

生産方式革新実施計画 スマート農業技術の活用

新たな生産方式

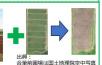
開発供給実施計画 スマート農業技術等の開発 現場への供給

スマート農業技術活用促進法 (10月1日施行)で後押し

スマート農業技術の活用と農産物の新たな生産の方式の導入(取組例)



ロボットトラクタ



ほ場の合筆



無人運搬ロボット

の活用

省力樹形の導入 による動線の確保



搾乳ロボットの活用

- ●本紙の記載内容や農政についてのご質問、 ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。
- ●宮崎県拠点 地方参事官室 TEL 0985 - 24 - 2365 〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

編集後記令

これまで地震や大雨の被害に見舞われた季節が変わり、やっと秋を感じられ るこの頃です。秋を満喫するために、皆さん何を楽しまれますか?

表面で紹介しています中山間地域は、紅葉が美しくなっていることと思いま す。素晴らしい景色を楽しみながら、その土地の物を美味しく味わう農泊など もおすすめですね。 (m/)